

研究の国際展開と学内環境 —大学のグローバル化の中のURAの役割

8月30日（水） 11:00-12:30 中会場B（5階）

近年、研究力を高めていくために、海外の研究機関との連携や、優秀な研究者の行き来等が推進されています。大学における研究の国際展開推進にかかる業務には、国際連携のパートナー作り等をはじめとした対外的な「国際展開推進業務」があります。一方で「国際展開推進業務」をすすめるためには、学内における「基盤環境整備業務」がますます必要になってきています。具体的には、外国人研究者の受け入れ、彼らへの情報提供、実務対応、日本人研究者の海外派遣、海外資金対応、海外拠点設置のための支援といった業務が増加しています。URAはこのような対外的「国際展開推進業務」と学内の「基盤環境整備業務」の両面に携わることが多いのではないかと思います。

このセッションでは、「基盤環境整備業務」のシステム構築にURAが寄与できることについて目を向けてみます。現在の「基盤環境整備業務」では、上記で示したような業務が全学、部局、プロジェクトと様々なレベルで実施されています。各レベルにおける「基盤環境整備業務」に携わるURAがパネリストとなり、それぞれの視点からの事例や課題を紹介し、現状を共有していきます。そしてパネリストの意見を出発点としてフロアの皆さんと意見交換を行います。URAの視点で現状を俯瞰的に見たうえで、今後必要なこと、URAが意識すべきこと、URAがすべきことやできること、誰と何ができるのかといったことについて共に考える機会としていきたいと思えます。皆様の積極的な討論へのご参加を期待します。

オーガナイザー／司会者



望月 麻友美：大阪大学 経営企画オフィス
リサーチ・マネージャー／准教授

博士後期課程中から米国でも研究経験を得る。2006年より欧州の大学にて研究に従事、その後EU第7次研究枠組み計画（FP7）プロジェクトのマネージャー、同校国際部日本担当を兼任するなど、欧州におけるURA業務に携わる。2012年10月より大阪大学URAとなり、研究の国際展開、外部資金獲得、大学の経営判断等への支援等に携わる。



磯部 靖博：広島大学 研究企画室 URA

広島大学工学部出身。約10年の大学職員での経験及び弁理士の取得を機に2012年11月からURA業務を始める。山口大学URA室では、研究力分析（論文分析）に従事。2014年4月から広島大学研究企画室（URA本部）において、大学改革関連、大型研究プロジェクト申請及び国際連携業務（EARMA等）に従事。専門は知的財産全般及び生化学。「つなぐこと」を意識し、URA（研究・国際）と弁理士（知財）の融合した研究支援専門職を目指す。

オーガナイザー / パネリスト



西村 薫 : 東京大学 医科学研究所 国際学術連携室
学術支援専門職員 (URA)

日仏の大学卒業後、フランス国立科学研究センター東京事務所で日仏学術協力関連業務に従事、2008年から日本学術振興会で海外からの研究者招聘事業等を担当。2014年に東京大学生産技術研究所にURAとして着任。主に国際業務を担当。2017年より同大学医科学研究所に着任。国際業務・広報業務担当。

パネリスト



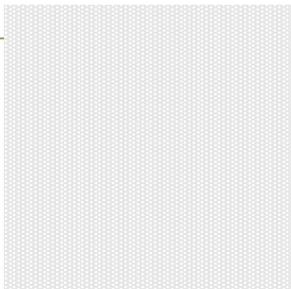
三代川 典史 : 広島大学 研究企画室 シニアURA

在東京オーストラリア大使館教育部勤務の後、修士号をロンドン大学（教育政策学）、及びシンガポール国立大学（公共政策）で獲得。米国のペンシルベニア州立大学でPh.D.（高等教育管理）を取得後、同大学国際事業本部において本部長付研究員として勤務。2014年より広島大学研究企画室に所属し、研究活動の国際化推進を担当。ライティング・センター、国際科学広報、国際会議開催支援等の運営を統括。2017年よりURA協議会の国際WG座長。



大澤 由実 : 京都大学 学術研究支援室
特定専門業務職員 (URA)

英国ケント大学大学院修了（PhD in Ethnobiology）。欧州大学院（イタリア）、チェンマイ大学（タイ王国）の研究員を経て2014年から京都大学学術研究支援室URA。国際グループのURAとして、京都大学海外拠点の運営や拠点を活用した国際共同研究の促進、国際共同プロジェクトの運営、外国人研究者の外部資金獲得支援などに従事。



高木 昭彦 : 大阪大学 免疫学フロンティア研究センター 特任准教授

ジュネーブ大学（スイス連邦）固体物理学科・博士課程修了（理学博士）。現在は文科省WPIプロジェクト拠点である大阪大学免疫学フロンティア研究センター（IFReC）企画室の特任准教授。部局の研究支援職として、産学連携・研究プロジェクト管理等の研究者と直接対応する幅広い研究支援業務に従事。国際化に対しては、外国人研究者に対する研究費申請支援や研究実施法令対応、海外研究プロジェクト管理等を行っている。